



ワシントンで、夏といえば…

春夏秋冬がほぼ4等分されて1年が回る日本に比べて、ワシントンDCの四季は歪んでいます。ついこの前まで暖房を入れていたのに、すぐにもう冷房の季節となります。家の中に置いたヒーターをしまう余裕もなしに夏がやってきて、エアコンをガンガンいれる、という感じ。

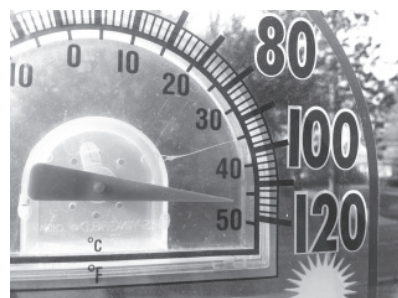
さて今は、すっかり夏になりました。ということで今回は「夏」をキーワードに、綴ってみたいと思います。

*ワシントンで夏といえば…なが〜い夏

米国での夏の始まりは、5月の最終月曜日「戦没将兵追悼記念日（メモリアルデイ）」ということになっています。アラスカなどでは5月末でもまだ寒いのですが、少なくともワシントン周辺ではこの頃になるとあっという間に暑くなります。

北米大陸の東側に位置するワシントンの気候は、西から変化する気候が大陸中央部からやってくるため、海が近い割には大陸性です。ワシントンには有名な桜があり、それどころか春を実感できますが「適度に暖かい」時期はつかの間です。「春秋物」の衣服を着る時期はあまりありません。

もう一つの長い夏は、日照時間。東京に比べるとワシントンは緯度がだいぶ北になります。上の写真は、我が家の北窓に取り付けた簡易温度計ですが、夏になると太陽の沈む位置が北に偏ってきて、北窓にも西日が直接当



たり、このような異常値を示すようになります。

高緯度ですので、夏の間は夜9時を過ぎても外はまだ明るいのです。この夜の遅さには、米国がDaylight saving time制度を導入していることも大いに影響しています。夏時間の適用期間（3月第2日曜日から11月第1日曜日までのおよそ8ヶ月間）は時刻が1時間進み、日照時間の長さに加わって、夜はいつまでも明るいのです。

幸い、仕事帰りの“飲みニケーション”は活発ではないですし、仕事を終えて帰宅してからもまだ明るい方が家族との団欒を楽しみやすいということで、こちらの方の長い夏は、人々から好意的に受け入れられています。

*ワシントンで、夏といえば…July 4th

July 4th、すなわち7月4日は米国の独立記念日です。「国家の独立」という概念が存在しない国、日本に生まれた者にはわかりにくいのですが、July 4thは米国民にとって大変に重要な日です。



とはいっても、深刻に構える人は殆どおらず、一般家庭ではバーベキューをし、ビールを飲みながらホームパーティを楽しみます。夜9時を過ぎてようやく暗くなってくると、「モール」と呼ばれる広場で花火大会が始まります。

ワシントンに住んで約20年になりますが、実は私は一度しかこの花火をナマで見たことがありません。基本的に人ごみが嫌いなので、自宅待機派。ワシントンDC内に自宅があるので、花火の破裂音は嫌でも毎年聞こえてきますけれども。

この花火大会は大統領も見物する一大イベントであり、多くの観光客が見物に訪れます。ワシントンに駐在している日本人もたいがいこの花火見物に出かけます。この花火は、ニューヨークの年末カウントダウンと同程度の「一度は経験してみたい」イベントであることは間違いありません。

*** ワシントンで、夏といえば…陸生蛍**

日本から来てワシントンに住み始めた皆さ

んが、夏になって例外なく驚くのが蛍の存在です。

淡い光を放ちながら蛍が暗闇に飛ぶ姿は実に美しいものです。蛍は、6月に入るとちらほら出始めて、ピークは6月下旬から7月上旬となります。

日本では、蛍は水がきれいなところでないと育ちませんから、都会で見られることは普通ありません。我が家の裏庭で飛ぶ無数の蛍をみた日本人の皆さんは、蛍の光に魅了されると共に「水がきれいなんですね」との感慨をいだかれます。

実は、ワシントンの水は、緑豊かな環境の割にはきれいではありません。ワシントンの蛍は日本のものとは異なり陸生で、その棲息に水のきれいさは関係ないので。

この陸生蛍を長時間観察していると、時刻によって飛ぶ高度が変わっていくことがわかります。日暮れ頃には地上すれすれのところをフラフラしているのですが、時間の経過と共に飛行高度が上がり、私が「そろそろ寝ようかな」と思う頃（深夜）には高い木のてっぺん辺りを飛ぶのです。我が家の周囲の木々がクリスマスツリーのようにキラキラ輝いて見え、幻想的です。

筆者紹介

宮川良夫 (みやがわ よしお)

United GIPs代表、弁理士・米国パテントエージェント
1956年 京都生まれ。1978年 同志社大学工学部卒業。
1986年 弁理士登録、1997年 米国パテントエージェント登録。新樹グローバル・アイビー特許業務法人を初めとして、世界7カ国（地域）にて8箇所の特許事務所設立、経営に携わる。1995年以来、ワシントンDCに滞在し、現職場はGlobal IP Counselors, LLP。趣味は、Rock Creek Parkを有効利用した犬の散歩と子（孫？）育て。好きな言葉は「天地不仁」。